

講習の名称	【選択】生活科 理論と実践
講習の概要	新学習指導要領に示された内容を基に、生活科に関する理論（目標や内容、授業づくり・評価等）についての考察、および実践（全国の具体的な実践の紹介）に関する検討を行う。また、生活科の単元開発の演習を行うことで翌年以降の実践を改善することをねらう。また、低学年では生活科を中心とする教育課程を編成することで、幼稚園と小学校との段階間で資質・能力の接続を図るという観点からも幼稚園教諭も対象とする。
担当講師	野口 徹（学術研究院（地域教育文化学部担当）教授）
講習開設日	令和2年12月25日（金）
時間数	9:30～16:50（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	山形大学小白川キャンパス A2（基盤教育1）2階 125教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	幼稚園教諭，小学校教諭，特別支援学校教諭
受講予定人数	6人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	・平成29年度版 小学校学習指導要領解説生活科編 ・所属校で使用している生活科の教科書（上・下巻） ・各学校の生活科 年間指導計画 ※所属先に該当するものが無い場合にはその旨連絡をしてください。
評価基準	①全時間出席していること。 ②生活科の単元開発について積極的に取り組んでいること。 ③テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	(1)生活科で育てたい学力や子ども像について理解する。 (2)平成29年度小学校学習指導要領生活科の特色と実践的課題について理解する。 (3)子どもの発達や実態に即した生活科の単元開発について理解する。
その他特記事項	